

葉山町のもったいない騒動!!

ご存知ですか? H25年度 6,440万円の損失。

葉山町は町職員約 270 人に対して、国(総務省)が定めた基準以上(国の指針 6% に対し葉山町は 10% 支給)の「地域手当」を支払っています。そのせいで、本来 100% 貰えるはずの特別交付税が 50% カットされ、その減額分は H25 年度で **1,833 万円***1 になります。

実際に支払われた「地域手当 10%」の総額は、1 億 1,519 万円*2。この金額の 4 割は国の指針に逆らって町が余分に支払っている私たち町民の税金なんです。金額にして 4,607 万円。

つまり、総額 **6,440 万円***3 のお金を損失させているんです。

このままいけば損失金は 8,000 万円に増大!!

しかも、この話は、過去 9 年間続けられている(累計で 7,782 万円*4 減額されています。)もので、当初 20% だった減額率も H24 年度からは **50%** とされ、平成 26 年度からは **100%***5 になると言われています。

もしもそうなれば、H26 年度特別交付税として予算計上されている 3,500 万円がそっくり消えてなくなり、更に 4% 上乗せして支払われる手当充当分の金額を合わせると **約 8,124 万円***6 ものお金が無駄になるという訳です。

これを黙って見過ごすわけにはいきません!!



*1~4 葉山町総務課・財政課より

*5 H27 年 3 月 3 日開催、総務建設常任委員会より

*6 葉山町総務課データを基に石岡算出

ようやく動き出した葉山町議会…しかし

組合と過去の町政の約束に縛られ、直ぐには動けない山梨町政に替わって、今年 2 月、若干名の議員から「地域手当」を国の基準 6% に戻す議員提案が出されました。がしかし、これを反対する議員が圧倒的に多く、3 月 3 日の総務建設常任委員会では否決になりました。

委員会とはいえ、本来、町民と同じ立場で、町民の生活を第 1 に考えなければいけない議員がどうしてこのような判断に至るのでしょうか?

おかしくないか葉山町議会。

国の基準以上の手当を出すことで、貰えるべき特別交付税が減額されるのなら、それを是正するのが議員本来の務め。それが出来ないのは、労働組合の支援を受けた議員とそのしがらみがあるからではないでしょうか?

本当に必要なのは、町民のために町民の想いをつなげる政治です。町民を見て仕事をして欲しいものです。

冷静かつバランス感覚が必要な議会。

民間の企業で勤めた事がある人間なら、その会社の為に、何を最優先させるべきか? 自ずと判断出来るはずですよ。

いつでも Win&Win の関係ではられません。守るべきは、会社に対して不利益を与えない事です。今回の場合、それは、「地域手当」を国の基準に是正する事です。

その後、関連会社のケアなり、問題点の改善をするべき根回し、営業、宣伝することではないでしょうか?

すべては、町民のために。そこが重要です。

チェンジすべきは葉山町議会です!!

LEVEL UP



石岡じっせいの約束!!

- ・「地域手当」問題で生じる 8,000 万円の無駄を是正する議員提案を支持します。
- ・私のしがらみは町民の皆様だけです。一人ひとりのために働く議員であり続けます。
- ・政治家であり、政治屋であらず。「まち」と「皆様」の営業マンでいます。
- ・「お金がない」「前例がない」から出来ません…と言わせない「まち」にします。

石岡じっせいのオススメ料理講座

お花見のお弁当をちょっとお洒落に!!
グリルパンで作るパニーニと簡単カレーパン

- ①パニーニ: ホットドックパンを横半分にして、お好みの具材を乗せます。(画像は、A) 生ハム・クレソン・ピザチーズ B) モッツアレラチーズ・トマトバジルの葉 C) アンチョビ・タマネギスライスチーズの3種) パンの上面にバターを塗って、熱したグリルパンにその面を下にして、バットなどで押さえながら約 1 分間焼きます。次にパンの底面にもバターを塗って約 30 秒焼いたら出来上がりです。



(残りカレーやレトルトでOK!!) を乗せます。その上にふんわり食パンをかぶせ、マグカップ等でしっかり押しくりぬきます。ナイフ等でカップからはずし、縁をしっかりと合わさるように指で押さえる(少し水を付けたと効果的です。)後は、両面に軽くバターを塗って 5~8 分間こんがり焼くと出来上がりです。

